

## スポーツ振興分野への質問

	意見	区の考え方
1	区では3カ国交流事業としてバスケットボール競技による交流を実施しているが、なぜバスケットボールなのか。より多くの子ども達を海外の同世代との交流をさせるためにも、他の競技もできれば実施していただきたいがいかがか。	中学2年生による3カ国間交流事業を実施しており、これまで三者協議の結果、バスケットボール競技を開催しています。今後については別競技にするのか、あるいはスポーツではなく文化とするのか現在三者で検討しています。
2	競技者を増やす、あるいは競技スキルを向上させることも重要ではあるが、指導者を育成することについても重要である。	今後、中間答申等を取りまとめていくに当たっては、ご意見を踏まえて、記載内容、表現等を検討します。
3	スポーツ指導員の育成プログラムがあり、世界中で正しい指導者の育成が求められているが、区としてどうするか検討する必要もあるだろう。	今後、中間答申等を取りまとめていくに当たっては、ご意見を踏まえて、記載内容、表現等を検討します。
4	世界には多種多様なゲームがあり、様々な楽しみ方がある。区として、こうしたゲームを大人も子どもも誰もが楽しめる環境を整えるのかどうか方針の検討も必要である。	今後、中間答申等を取りまとめていくに当たっては、ご意見を踏まえて、記載内容、表現等を検討します。
5	障害者がスポーツを楽しむのは良いが、障害者だけ特別に明示するのではなく、「子ども」も含め、誰もが同じ競技に参加し、一緒に取り組めるような仕組みをつくることも重要であると思う。	今後、中間答申等を取りまとめていくに当たっては、ご意見を踏まえて、記載内容、表現等を検討します。
6	スポーツ振興については、コミュニティの中でどのようにスポーツを組んでいくかということが求められているところで、そうしたことは、外国人の方が長けているため、外国人との共生も課題解決の方向性として盛り込むことを検討する必要があるかと思う。	今後、中間答申等を取りまとめていくに当たっては、ご意見を踏まえて、記載内容、表現等を検討します。
7	スポーツ無関心層に対する誘引策は5年後の数値目標が設定されており、10年後ではなく5年後の課題解決の方向性に含めるべきではないか。	今後、中間答申等を取りまとめていくに当たっては、ご意見を踏まえて、記載内容、表現等を検討します。
8	以前の計画で打ち出されていた「総合型地域スポーツクラブ」はどのようなになったのか。	総合型地域スポーツクラブについては、平成28年3月に策定したスポーツ推進計画で全地区での設立を目指していますが、新たなクラブの設立には至っていません。総合型地域スポーツクラブの意義についての認識は変わっていませんので、課題を整理しながら、引き続き検討しています。

意見		区のお考え方
9	行政分野別の資料が「社会教育・スポーツ・レクリエーション」という区分で作成されていれば、スポーツ施設やクラブの整備に関することや、全ての区民が共に楽しむ、というような視点が含めやすかったのではないかと思う。	行政分野別の検討資料の段階では、主に担当組織の所管事項として整理しています。今後、中間答申等を取りまとめていくに当たっては、施策の関連性等も踏まえて、整理していきます。
10	例えば、子どもが元気にのびのびと遊べるスペースを創出することは重要であるが、一方で子どもが元気に走り回ったら近所迷惑とクレームが発生する。楽器の演奏なども同様である。該当する分野だけでなく、様々な分野が横断的に施策を検討することが必要である。	ご指摘の点は、スポーツ振興の分野に限らず、様々な施策の展開場面で課題になることかと思えます。区の施策の実施場面において、「分野横断的な検討」は、これまで以上に必要になると考えますので、行政運営全般に対するご意見として、中間答申等に取り入れていくことを検討します。
11	子どもが自由に遊ぶことのできる場所や機会を創出するには、分野横断的な議論が必要不可欠だろう。	
12	芸術・文化・自治体交流分野の資料と、スポーツ振興分野の資料とでは記述のバランスが対照的にみえる。スポーツの分野は「親しむ」が多用されている一方、芸術の分野は「親しむ」という言葉がない。	今後、中間答申等を取りまとめていくに当たっては、ご意見を踏まえて、記載内容、表現等を検討します。
13	芸術・文化・自治体交流分野の資料と、スポーツ振興分野の資料とを比較したとき、芸術とスポーツはそのまま言い換えられるような内容である。芸術の部分スポーツと置き換えても文章としてなりたち、その逆もそうである。スポーツ振興分野と、芸術・観光・自治体交流分野とがわかれている理由を教えてください。	行政分野別の検討資料の段階では、主に担当組織の所管事項として整理しています。今後、中間答申等を取りまとめていくに当たっては、施策の関連性等も踏まえて、整理していきます。